

# 令和5年度実績報告書作成 操作マニュアル



# 〜はじめに〜 令和5年度実績報告書作成の流れ

	必り唯祕してくたさい。
:	必ず入力または操作してください。

1	内	恣	庥	双
40.0	ľJ	т	ΉΗ	: 0/67

主に以下のページのシステムでの入力、集計を確認します。 全て必ずご確認ください。

- ② □ (マスター設定内) 「会社情報・設定」 P 4◎ ☑ ③ □ (実績入力【実績】内) 「実績受取加算額入力」 P 5
  - ☑ ④ □ 「処遇改善報告書(介護/障害)」 P6~7

## 2.様式転記と作成

確認した内容を様式へ転記し、転記後必要箇所へ入力します。

- **◎** ☑ ⑤ □ 処遇改善報告書(データ)操作 P8
- **◎ ☑ ⑦ □ 必要項目への入力・内容反映の確認 P10~P17**



# トップページ



2023年度(令和5年度)を選択します。

☑報告書作成の前に、2023年度賃金改善実施期間終了月までの 実績入力【実績】の入力が完了していることをご確認ください。



## ②会社情報・設定 左のメニューから「会社情報・設定」を選択

 $\sqrt{}$ 

★←申請様式に転記されます。内容を確認してください。

<sub>会社情報・設定一覧</sub> > 会社情報・設定 会社情報・設定 - 2023年度(令和5年月	度) -					
会社コード	987654321					
会社名 🚱 🗈	株式会社まにしす					
会社名カナ 🐼	カブシキガイシャマニシス					
代表者名 🐼	合同 雅子					
役職名 ❷3	代表取締役					
郵便番号 🐼	761 - 0032					
	香川県   ▼					
住所必須	高松市木太町		(市区町村、番地)			
			(マンション名等)			
電話番号 🔉	087-123-456	(例. 111-111-1111)				
★ FAX番号	087-654-321	(例. 111-111-1111)				
メールアドレス						
社員事業所設定数 🐼	4事業所 ✔ ※メイン事業所	含む				
業務別時給設定数極類	1業務 💙					
独自手当設定数	1手当 🕶					
担当者お名前の種	合同	みどり				
担当者カナの別	ゴウドウ	ミドリ				
I D 🍇	demo					
パスワード	変更する					
独自の集計	する しない					

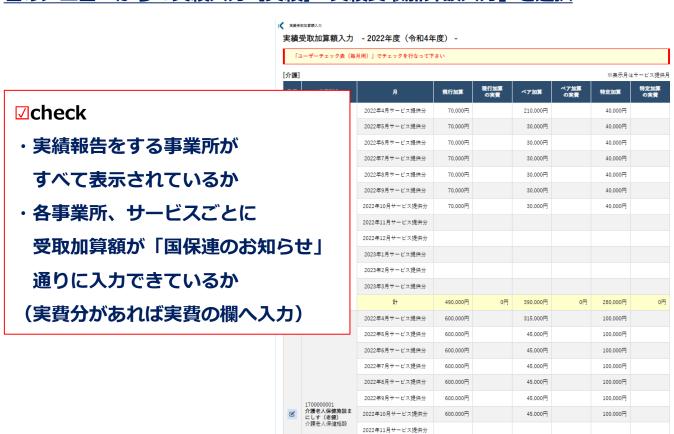
※会社名等はお申込みメールにてお知らせいただいた内容があらかじめ入力されています。





# ③実績受取加算額入力

## 左のメニューから「実績入力【実績】-実績受取加算額入力」を選択



現行加算: 6,790,000円 ペア加算: 1,707,000円 特定加算: 1,638,000円 特定加算の実費: 0円

ペア加算の実費 特定加算の実費 現行加算 現行加算の実費 ペア加算 特定加算 1//0000000 訪問介護まにしす(訪問介護) <sup>抗関介押</sup> 490,000円 390,000円 280,000円 石川県 700000002-1 ↑護老人保健施設まにしす(予防・短期老健) ↑護予防短期入所療養介護(老健) 490,000 H 390,000円 280,000円 介護老人保健施設まにしす (老健) 介護老人保健施設 4.200.000円 585.000円 700,000円 香川県 4,200,000 F 585,000円 700,000円

実績受取加算額入力 - 2022年度(令和4年度) -

# 集計について

1加算ごとの合計

212か月の集計



# ④処遇改善報告書(1)☑

左のメニューから「処遇改善報告書(介護/障害)」を選択

※この画面では様式の内容が確認できます。

必ず判定が〇になっていることを確認してください。

《 処遇改善報告書 〔介護〕

処遇改善報告書〔介護〕 - 2023年度(令和5年度) -

(1) 加算額以上の賃金改善について(全体)

取得した加算の合計		
① 令和5年度の加算の総額		6,645,000円
② 加算による資金改善所要額の総額	(①の加算の総額以上であること)	5,523,217円

#### (2) 加算額以上の賃金改善について(各加算の内訳)

	処遇改善加算	特定加算	ベースアップ等加算
① 令和5年度の加算の額	4,690,000円	980,000円	975,000円
② 各加算による賞金改善所要額 (②の名加算の	類以上であること) 5,143,975円	261,853円	117,389円

[処遇改善加算 判定] 要件 I

実績受取加算額の合計 (4,690,000円) < 処遇改善の合計 (5,143,975円) → ○ (453,975円

[特定加算 判定] 要件 ||

実績受取加算額の合計(980,000円) > 処遇改善の合計(261,853円)→ × (-718,147円)

[ベア加算 判定] 要件Ⅲ

実績受取加算額の合計(975,000円) > 処遇改善の合計(117,389円)→ × (-857,611円)

### **⊘**check

処遇改善加算、ベア加算、特定加算、それぞれの「【判定】」が全て○になっていることを確認します。

- ※この判定は、受け取った額を1円でも多く支払いができているかの確認です。
- ※判定が×の場合は、実績の入力が間違っていないか再度ご確認ください。

### (3) 加算以外の部分で賃金水準を下げないことについて



## [賃金水準 判定] 要件IV

② (16,286,855円) < ① (23,618,320円) → 〇 (7,331,465円)

### **☑**check

加算以外の部分で賃金水準を下げないことについての確認

【判定】が〇になっていることを確認します。

※前年度より社員数が減った、賞与が減額されている等の事情により×になっている場合は上記の☆切り替え機能を 「今年度」にしてください。



# ④処遇改善報告書(2)☑

## 左のメニューから「処遇改善報告書(介護/障害)」を選択

- ※この画面では様式の内容が確認できます。
- 必ず判定が〇になっていることを確認してください。

(1) 介護職員等特定処遇改善加算の要件について			
	経験・技能のある介護撤員(A)	他の介護職員(B)	その他の職種(C)
② 特定加算による質金改善を実施したグループ	<b>~</b>	·	<b>*</b>
② 一月当たりの常勤換算額員数	0.60/	2.91人	2.00)
③ 特定加算による賃金改審所要額(年額)	6,060F	-2,335円	387,072F
② 特定加算による平均質金成器所要額 (月額)	841F	-66円	16,128F
③ 特定が算による平均質金改善所要額の比率 (グループごとの配分比率)	-12.74	1.00:	-244.3
<ul><li>⑥ 他の介護職員(B)とその他の職権(C)の平均資金額(月額)</li><li>※B⇒2Cを渡たさない場合のみ記入</li></ul>			
(参考) 特定加算による本年度の貨金改善所要額 (総額・年額)		390,797円	
① 特定加算による質金改善の対象としたその他の類極(C)のうち、改善後の質金が最も高額となる者の質金額(年額)		3,000,000円	
② 経験・技能のある介護階員(A)のうち質金改善額が月額平均8万円以上又は改善後の質金が年額440万円以上となった者の数		1人	
⑤ 大會經經主義□和禁止在極空的智力的俱多層計中在重要所執(經報)及以、総全重要の事務性()		25.86	

[A:Bの配分比率 判定] 要件 V A (26.42) > B (1.00) → ○ [B:Cの配分比率 判定] 要件VI B (1.00) > 2C (0.00)  $\rightarrow$   $\bigcirc$ [A:Cの配分比率 判定] A (26.42) > 2C (0.00)  $\rightarrow$   $\bigcirc$ ◆Cグループの賃金改善額の上限判定 [判定] 要件VII Сグループ内で、賃金改善後の賃金額が年収440万円を上回らないことの判定 → ○ 【石川豊】900,000円 ◆特定加算の賃金改善額 「判定 ] 要件VIII A グループ内で、定められた賃金改善の人数(0人) < 特定加算を算定した事業所数(2) → ×

### **☑**check

それぞれの「【判定】」が全て〇になっていることを確認します。

- ※この判定は特定加算に関する判定です。
- ※要件畑について、判定が×で間違いない場合は様式の3. (1)⑩の理由の欄に□をしてください。

#### (2) 介護職員等ベースアップ等支援加算の要件について

介護職員	i )	ベースアップ等加算による賃金改善所要額	55,189円	96.03%
月段概具		うち、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)による賃金改善所要額(年額)	53,000円	90.0376
その他の職種	ii )	ベースアップ等加算による賃金改善所要額	21,117円	99.44%
その他の戦性		うち、ベースアップ等(基本給又は毎月決まって支払われる手当の引上げ)による賃金改善所要額(年額)	21,000円	99.4476

## [判定] (3分の2以上ベースアップ)

- i) 左記のうち、ベースアップ等による賃金改善額(53,000円)÷ 介護職員の賃金改善額(55,189円)→ ○(96.03%)
- ii) 左記のうち、ベースアップ等による賃金改善額 (21,000円) ÷ その他職員の賃金改善額 (21,117円) → (99.44%)

### **✓** check

ベア加算のベースアップ2/3の要件の確認

「【判定】」が全て〇になっていることを確認します。

- i)介護職員(グループA,Bの職員)
- ii)その他の職員(グループCの職員) ※対象者がいない場合は×で判定されます





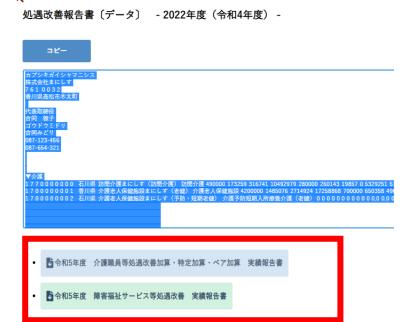
# ⑤処遇改善報告書(データ)操作 🗞

メニューから「処遇改善報告書〔データ〕」を選択し コピーをクリック(転記する内容がコピーされます)



枠内の文字が青に反転したら、作成する様式を選択し、 パソコンにダウンロードします ※介護サービスと障害福祉サービスは様式が異なります。

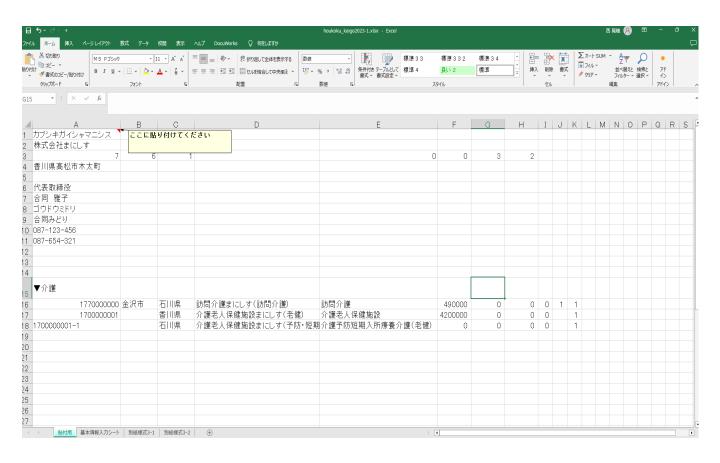
確認のうえ、作成してください。





# ⑥データ貼付 🦠

P8でパソコン内にダウンロードした様式を開きます。

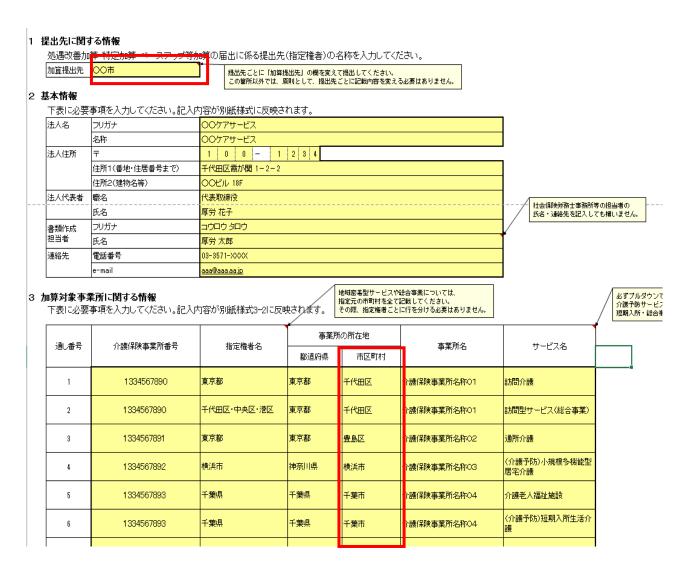


- ① (表示された場合のみ) 「編集を有効にする」をクリック
- ②シートから「貼付用」を選択
- ③「セルA1、ここにペーストしてください。」へ貼り付け (前画面でコピーされた内容が貼り付けされます。)



# ⑦必要項目への入力・内容反映の確認

# 基本情報入力シート





赤枠の部分を入力してください。

自動転記の内容が間違いないか確認してください。



⑦必要項目への入力・内容反映の確認

別紙様式3-2





- 赤枠の部分「算定する加算区分」を入力してください。
- V 自動転記の内容が間違いないか確認してください。

# 2.様式転記と作成ま



別紙様式3-1

V

⑦必要項目への入力・内容反映の確認

別	紙様式3-1										提出名	ŧ		0	()市	
	介護職員処	」 遇改善加算		員令	三 等特定	 "奶 遇ā	改善力	加算	• 介·	護職	 員等^	<u></u>	ユー スアッ	 /ブ等:	」 支援加算	算
			7			報告書				年度						
1	基本情報<共	通>			70.50					1,75		最初	切こ必	ず記入	してくださ	l16
	フリガナ	00ケアサー	<u>ا</u> ر													_
	法人名	00ケアサー	 ごス													
	法人所在地	〒 100-1234 千代田区霞が 〇〇ビル 18F		2												
	フリガナ	コウロウ タロウ	)													
	書類作成担当者	厚労 太郎														
	連絡先	電話番号	(	03-3	571-X>	(XX		E-	-mail				aaa@a	aa.aa.jp	,	
_																
ľ	本実績報告書で報行	告する加算】※	取得した加算	≨ =⊃	いて[0]	、取得しな	(い加算	につい	۲۲×	」を選択	<b>₹すること</b>	Ŀ.				
		<b>  処遇改善加算</b>   西改善加算)	0	ภ	護艦員	( <b>等特定</b> ) (特定加		善加:	算					<b>アップ</b> 等 プ等加算	<b>支援加算</b> (章)	
IV	実績報告(こつ 2(2)(3)では以下の要 [処遇改善加算]介護期 [特定加算]介護職員及 [ペースアップ等加算] [全加算]処遇改善加額 )加算額以上の	件を確認しており、 獣員の賃金についる なびその他の職員の 介護職員及びその 章等による賃金改き	オレンジセル 、処遇改善が の賃金につい 他の職員のが 等以外の部分	加算に て、特 賃金に で賃3	よる賃金 定加算! ついて、 金水準を	改善所要 による賃金 ベースア :	፼額が、「 ○改善所 ップ等加	司加算 要額か 算によ	の算? i、同t	定額以。 旧算の第	とである。 変定額以	上であ	算の算だ			
		貝並以普に	J(1) ( <u>1</u>	E 140/								A			卸こよる賃金 な方法は	
	得した加算の合計							- !			/		各職負	見の賃金	改善の所	要額を
Φ_		度の加算の総額				54,8	305,87	9 円					また、	事業別	「ごとの内」	沢では
Ø	加算による賃金改善。					56,3	379,27	7 円								
(2	2)加算額以上の	賃金改善に	ついて(名	<b>3</b> 70 1	算の内	ŧ₩.	g	件工		<b>&gt;</b>		要件	п		要	件皿
				$\perp$	3	2.週改善	加算	0	1	特定	加算	(	~ C	ースア	ブ等加算	0
<b>D</b>	令和 5 年月	要の加算の額				38,0	081,06	2 17/			9,713,0	54 F	9		7,011,763	円
<b>©</b>	各加算による賃金改 ( <b>①の各加算の額</b> り				(a)	38,8	383,52	4 H	(b)	1	0,088,6	63 F	<del>9</del> (°)		7,407,090	H
(-	3) 加算以外の部	公で賃金业	作券 下 L 手	tel s	- 5-1-	ついて										
o o					(d) - (i		200.40	- Im	,							+
	令和   5   年度 (ア)本年度の賃金の	度の加算の影響を  )総額	19末1、1/2 頁 法	: 6 <del>9</del>	(d)	207,0	33,48 012,76	-	$\vdash$	<b></b>						
	(イ)本年度の加算によ		の総額(再排	 B)	(e)	-	379,27		$\Box$	O 件						
<b>©</b>	前年度の加算及び独 額( <b>①の額は②の</b> 数			た賃	£ (f) - (	e) - (h) - (0 - 255,4	- (i) 101,77	6 円	<b>←</b>	IV						
	(ア)前年度の賃金の	 総額			(f)	323,8	395,30	7 円								
	(イ)前年度の処遇改	善加算の総額			(g)	36,6	672,68	円								
	(ウ)前年度の特定加	算の総額			(h)	9,3	379,55	4 円					]			
	(エ)前年度のベース (介護職員処遇改善				00	7,3	312,64	7 円								
	(才)前年度の各介護 独自の賃金改善額	サービス事業者等	手の		Φ	15,1	128,65	0 円								
r=2	1 FW(+#1															

☑ 全て自動転記されています。内容が間違いないか確認してください。



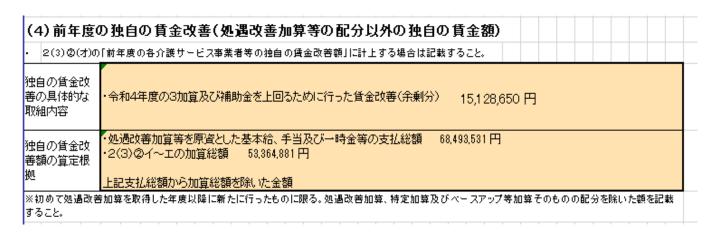
# 2.様式転記と作成 🍍



別紙様式3-1

**V** 

⑦必要項目への入力・内容反映の確認



2-(3)-(オ)に金額が記載されている場合は自動で文章が記入されます。



<mark>☑</mark> <u>前年度</u>の独自の内容についての記載です。

# 実績報告書作成 ※特定加算を取得している場合のみ



別紙様式3-1



⑦必要項目への入力・内容反映の確認

3 各加算の要件について								
- 3(1)(2)では以下の要件を確認しており、オレンジセルが「×1となる場合。加	笠取得の要件を満たし	TI.V	مثبات					
【特定加算】		71.44	47 L 1 Hay 1 /		Ш			$\perp$
V 経験・技能のある介護職員(A)の特定加算による平均賃金改善額が他の介 (たたし、介護職員間で経験・技能に明らかな差がない場合など、(A)を設っ				<u>-B)</u>				
VI 他の介護職員(B)の特定加算による平均賃金改善額がその他の職種(C)( (ただし、(C)の平均賃金が(B)の平均賃金を上回らない場合はこの限りで	の平均賃金改善額の2位			2				T
vⅢ 特定加算による賃金改善の対象としたその他の職種(C)の改善後の賃金が	)3年額440万円を上回ら	tau a	iŁ					$^{\perp}$
▼ 経験・技能のある介護職員(A)のうち、特定加算を申請する事業所数につき 年額440万円以上であること	<u> 対人以上は</u> 、賃金改善	听要都	類が月額平均8万F	9以.	上又は	改善後の	)賃金が	
年級中のプロ以上であること								+
が 介護職員とその他の職種のそれぞれについて、賃金改善の見込額の3分の ばりに充てられる計画になっていること	02以上が、ベースアップ	等(差	表本給又は決まっ?	=	月支払	カれる手	·当の引上	-
(1)介護職員等特定処遇改善加算の要件について								T
	経験・技能のある 介護職員(A)		他の介護職員但	0)	7	の他の耳	数種(C)	
の特定加算による賃金改善を実施したグループ ※加算の配分対象としたグループに必ずチェック(✔)すること	✓		V			<b>~</b>	C	<u>,</u>
②一月当たりの常勤換算職員数	17.5		27.2	٦.			9.0 人	V
③特定加算による賃金改善所要額(年額)	3,996,256 F	9	5,257,986	円		83	4,421円	L
④特定加算による平均賃金改善所要額(月額)	19,030	A	16,109	円			7,726 円	三 第 件
の特定加算による平均賃金改善所要額の比率 (グループごとの配分比率)	( 1.18 )	(	1.00 )		(	0.48	) C	) } }
®他の介護職員(B)とその他の職種(C)の平均賃金額(月額) ※B≧ 2 <b>Cを満たさない場合のみ記入</b>				円			円	V.
(参考)特定加算による本年度の賃金改善所要額(総額・年額)		1	10,088,663	円				
⑦特定加算による賃金改善の対象としたその他の職種(€)のうち、改善 なる者の賃金額(年額)	後の賃金が最も高額	٤	4,260,000	円	← <mark>(</mark>	五 件 um		
②経験・技能のある介護職員(A)のうち賃金改善額が月額平均8万円以 が年額440万円以上となった者の数	上又は改善後の賃金	ž	3	人	<b>←</b>	要件		
③本計画書に記載した特定加算の取得を届け出た事業所数(短期入所) <)	糸・総合事業の重複防		3	ns	←	VIII		
⑩「月額平均8万円の処遇改善又は改善後の賃金が年額440万円以上	となる者」を設定できた	こ CLV場	合その理由					1
小規模事業所等で加算額全体が少額であるため。								T
■職員全体の賃金水準が低く、直ちに月額平均8万円等まで賃金を引	き上げることが困難て	ある	ため。					T
月額平均8万円等の賃金改善を行うに当たり、これまで以上に事業制 ことが必要であり、規程の整備や研修・実務経験の審積などに一定期		5る者	行に求められる能	カヤ	9処遇	を明確化	:する	
その他 (						)		X
Ø(①で(A)にチェック(✔)がない場合その理由)							Ť	1
·····································								

🕯 要件垭で、要件を満たせず判定が「×」の場合、

赤枠の該当の部分にチェックを入れてください。



# 実績報告書作成 ※ベア加算を取得している場合のみ



⑦必要項目への入力・内容反映の確認

別紙様式3-1

V



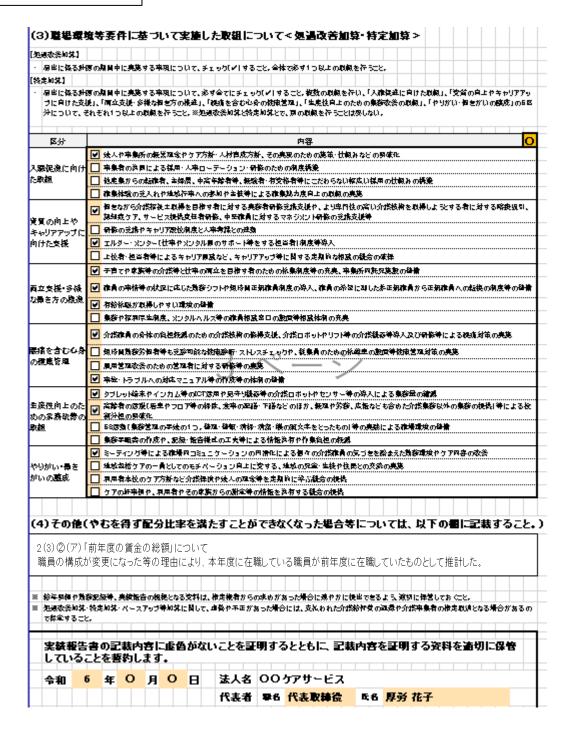
✓ 全て自動転記されています。転記された内容が間違いないか確認してください。



別紙様式3-1



(7)必要項目への入力・内容反映の確認



#### 該当の項目にチェックを入れてください。

※(4)についてはP6のシステム内処遇改善報告書で「今年度」を 選択した場合のみ表示されます。不要な場合は削除してください。



# 2.様式転記と作成



⑦必要項目への入力・内容反映の確認

別紙様式3-1

 $\overline{\mathbf{A}}$ 

( <b>1</b>	確認用) 提出前のチェックリスト	
· J	以下の項目に「×」がないか、提出前に確認すること。「×」がある場合、当該項目の記載を修正すること。	
<u> </u>	P欄が表示される項目は、記入が不要であるため対応する必要はない。	
	2 実績報告について<共通>	
	処遇改善加算による賃金改善の所要額が加算額以上であること	0
(2)	特定加算による賃金改善の所要額が加算額以上であること	0
	ベースアップ等加算による賃金改善の所要額が加算額以上であること	0
(3)	処遇改善加算等による賃金改善以外の部分で賃金水準を引き下げないこと	0
	3 各加算の要件について	
	法人で設定したA:Bの配分比率が要件(A>B)を満たしていること	0
	法人で設定したB:Cの配分比率が要件(B≧2C)を満たしていること	0
	「賃金改善を実施するグループ」の選択方法が適切であること	0
(1)	特定加算による賃金改善の対象とするCの職員の改善後の賃金が年額440万円を上回らないこと	0
	Aの職員のうち、特定加算を申請する事業所数につき1人以上は、賃金改善所要額が月額平均8万円以上又は改善後の賃金が年額 440万円以上であること(短期入所・総合事業での重複を除く)	0
	「賃金改善を実施するグループ」でAを選択していない場合に、その理由を記載していること	
·······	介護職員について、賃金改善の見込額の3分の2以上が、ベースアップ等(基本給又は決まって毎月支払われる手当の引上げ)に充て られる計画になっていること	0
(2)	その他の職種について、賃金改善の見込額の3分の2以上が、ベースアップ等(基本給又は決まって毎月支払われる手当の引上げ)に 充てられる計画になっていること	0
(3)	処遇改善加算のみ取得する場合に、全体で1つ以上の取組が選択されていること 特定加算も取得する場合に、6区分ごとにそれぞれ1つ以上の取組が選択されていること	0

☑ 全ての項目が○になっていることを確認してください。

提出方法などは各指定権者の指示に従ってください。